

# ROCKEY4ND

## 高性能・高機能ドライバレス dongle

- 不正改造防止ボディ／オンボード暗号化エンジンを採用
- APIを利用する事で強力なプロテクションを実装可能
- ROCKEY4NDエンベロープツールを利用する事で  
既存のアプリケーションもプロテクト可能
- ドライバレスなのでPCに接続するだけで利用可能



■ ROCKEY4ND

ROCKEY API	エンベロープツール	マルチ言語サポート	Mac OS Linux	ドライバレス	1000Byteメモリ
改造防止ボディ	不正解析防止機能	Windows (32/64bit)		128回命令	RoHS

## ROCKEY4NDは業界最高水準の不正コピー防止 dongle

ROCKEY4NDはソフトウェアの不正コピーを防止する「dongle」製品で、従来のシリアル番号による不正コピー対策よりも強力で、かつサーバーによるアクティベーション方式よりも安価で容易にソフトウェアプロテクションを実現します。

### ROCKEY4ND

- ドライバレスのためOSとの親和性が高く、他社類似製品ドライバと競合する可能性が低くなっています。
- ユーザー・データ・ゾーンの拡張により、さらに複雑な暗号化アルゴリズムをサポートしています。
- 強力なコピー防止機能ながら圧倒的なコストパフォーマンスを実現しました。
- 不正改造を防ぐボディ設計。
- 独自ハードウェア識別番号を各トークンへ刻印。
- 付属ツールを利用する事で既存のアプリケーションも容易に保護可能。

### ご利用方法と主な機能

#### 1. ROCKEY4ND API

ROCKEY4ND APIを利用する事で様々なプロテクトを行う事ができ、不正コピーを堅牢に保護します。

#### 3. ドライバレス

業界最高水準の不正解析技術で、リバースエンジニアリングなどの脅威からもプロテクトします。

#### 2. エンベロープツール

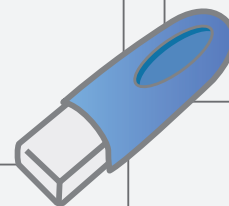
既存のアプリケーションもSDK(開発キット)に付属のエンベロープツールを利用すれば簡単にプロテクトできます。

#### 4. マルチ言語サポート

10言語以上のさまざまな言語をサポートします。

#### 5. マルチプラットフォーム

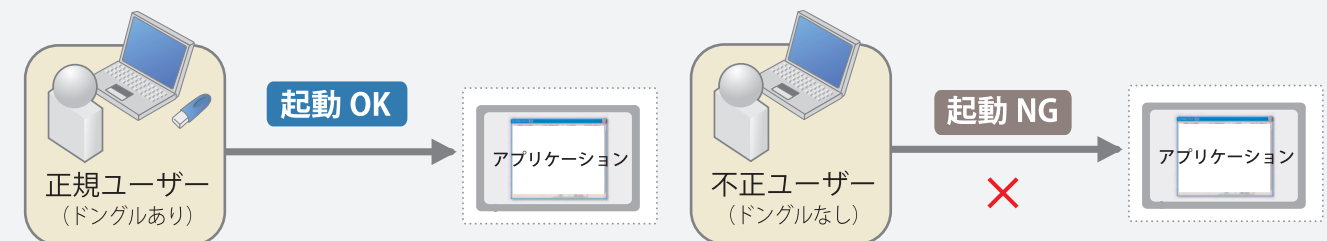
LinuxやMac OSにも対応しています。



## ROCKEY4NDの機能

メモリ・ゾーン	概要	ROCKEY4ND
ハードウェアID	識別番号(一意)	32bit
ユーザーIDゾーン	ユーザー定義識別番号	32bit
モジュールゾーン	100,000回以上	64個
ゼロ属性	各モジュールが保持している属性 モジュールが「0」かどうかを定義	各1bit
ディクリメント属性	モジュールが減算するかを定義	各1bit
ユーザー・データ・ゾーン	ユーザー定義メモリ・スペース	1000bytes
ユーザー・アルゴリズム・ゾーン	ユーザー定義アルゴリズムの命令メモリ	128命令

## 導入例



dongleが接続されていないとアプリケーションを起動する事ができず、不正コピーから堅牢に保護します。プロテクト方法は付属ツールによる方法とAPIを使用して組み込む方法の2種類があり、様々なアプリケーションを保護する事が可能です。

## 製品仕様

	ROCKEY4ND
サポートOS	32bit : Windows 2000, XP, 2003, Vista, 7, 8 64bit : Windows XP, 2003, Vista, 7, 8 WinCE (x86) Linux Mac OS
内蔵暗号化アルゴリズム	ユーザー定義アルゴリズム, ハードウェア乱数生成器
内蔵プロセッサ	8bit CPU チップ
内蔵メモリ	1,260 Bytes
書き換え寿命	100,000回以上
メモリデータの保存期間	10年以上
コネクタ	USB 1.1 / 2.0, Connector type A
消費電力	250mW 以下
動作温度	0°C~70°C
保存温度	-10°C~80°C
保存湿度	20~80% (結露なきこと)
サポート言語	ASM, ASP/PHP, Delphi, Power Builder, Python, Fortran, Java, RealBasic, Oracle, SQL2000, FoxPro, VB, VBA, VC, C# and VB.NET etc.
認定	CE, FCC

詳しくは、WEBサイトでもご覧頂けます。 <http://www.ftsafeco.jp/>